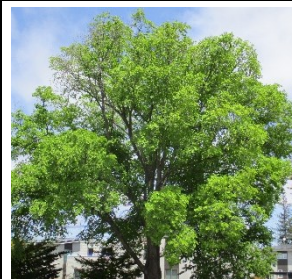


江別市立大麻小学校 学校だより 令和4年度 臨時号

ハルニシ



令和5年2月28日

大麻小学校教育アンケート結果

- 保護者アンケートの集約結果及び学校の見解について
- 児童アンケートの集計及び分析結果について



「大麻小学校の教育に関するアンケート」の集約について

昨年 11 月にご協力をお願いしました保護者アンケートを集約いたしました。回答数は 277 件、回答率は、82.9%でした。皆様のご協力に感謝いたします。下に記載しております評価の数値化した部分の黄色は昨年度より減少、青は昨年度より上昇した項目を示しております。

評価項目に着目しますと 13 項目全てにおいて平均値 (2.5) を上回っており、「8 情報発信」「10 家庭への連絡・意思疎通」「12 安全確保」の項目に対し、高い評価をいただきました。今後も安心・安全を第一に考えながら、教育活動を直実に進め、お子様の様子を積極的にお知らせし、学校と家庭の意思疎通が図れるよう取り組んでまいります。一方、「3 生活習慣」「4 家庭学習」については、やや低い評価となっております。学校と家庭が密接に連携し、時間をかけて粘り強く取り組んでいくことが必要と考えております。

保護者の皆様からいただきましたご意見については、次年度の学校改善に向け、役立ててまいります。そして、皆様のご理解とご協力を得ながら、改善に向けた取組を推進するとともに情報発信に努めてまいります。なお、「児童アンケート」の集計と分析結果についてもお知らせいたします。

■ 4段階評価の数値化 ①=4 ②=3 ③=2 ④=1 (最大値 4.0 平均値 2.5)

「①=よくあてはまる」「②=まあまああてはまる」「③=あまりあてはまらない」「④=全くあてはまらない」「不明=よくわからない」

	評価項目	①	②	③	④	不明	4年度
1	お子さんは、学校に行くのを楽しみにしていると思いますか。	103 37.2%	137 49.5%	26 9.4%	8 2.9%	2 0.7%	3.22
2	お子さんは、あいさつをする習慣が身についていると思いますか。	73 26.4%	164 59.2%	35 12.6%	3 1.1%	2 0.7%	3.12
3	お子さんは、基本的な生活習慣が身についていると思いますか。	47 17.0%	150 54.2%	62 22.4%	17 6.1%	1 0.4%	2.82
4	お子さんは、家庭での学習習慣が身についていると思いますか。(時間の目安として、10分×学年)	62 22.4%	138 49.8%	69 24.9%	7 2.5%	1 0.4%	2.92
5	お子さんは、豊かな心が育っていると思いますか。(助け合う、思いやる、など)	100 36.1%	163 58.8%	12 4.3%	2 0.7%	0 0.0%	3.30
6	お子さんは、運動に対する興味や関心が育っていると思いますか。	104 37.5%	113 40.8%	51 18.4%	8 2.9%	1 0.4%	3.13
7	お子さんは、学習や活動に最後まで粘り強く取り組んでいると思いますか。	73 26.4%	155 56.0%	38 13.7%	7 2.5%	4 1.4%	3.08
8	学校は、学校の様子(含：教育方針)を学校便り・学級通信やHPなどで、わかりやすく伝えていきますか。	126 45.5%	133 48.0%	13 4.7%	0 0.0%	5 1.8%	3.42
9	学校は、保護者の願いや期待に応えていると思いますか。	108 39.0%	146 52.7%	7 2.5%	3 1.1%	13 4.7%	3.36
10	学校は、家庭訪問・参観日後の懇談会・教育相談などを通じて、家庭への連絡などの意思疎通を十分に図っていますか。	135 48.7%	125 45.1%	10 3.6%	0 0.0%	7 2.5%	3.46
11	運動会や学芸発表会、遠足、家庭訪問、参観日などの行事の日程や内容等は、適切だと思えますか。	114 41.2%	144 52.0%	13 4.7%	3 1.1%	3 1.1%	3.35
12	学校は、火災や地震、感染症対策など、児童の安全確保の面で充分取り組んでいると思いますか。	130 46.9%	113 40.8%	12 4.3%	1 0.4%	21 7.6%	3.45
13	学校は、校舎内外の環境整備に充分取り組んでいると思いますか。	94 33.9%	133 48.0%	16 5.8%	2 0.7%	32 11.6%	3.30

令和4年度 児童アンケートの結果分析

提出数 308

「1」とてもよくあてはまる 「2」だいたいあてはまる 「3」あまりあてはまらない 「4」あてはまらない

項	目	評価	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	今年度	R3年度	R2年度
1	学校は、楽しい。	1	33	19	39	19	35	37	182	59.1%	67.8%	61.6%
		2	8	14	18	30	17	17	104	33.8%	24.8%	29.2%
		3	1	1	2	2	7	6	19	6.2%	4.3%	6.4%
		4	0	2	0	0	0	1	3	1.0%	3.1%	2.9%
評価1・2の「とても」「だいたい」を合わせて約90%を越えているということは、評価できる結果と考えられます。一方、「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した児童へのケアが求められます。今後も全職員で児童の様子を見取り、一人一人が楽しく学校生活を送れるように努めていきます。												
2	元気にあいさつをしている。	1	26	14	27	19	14	24	124	40.3%	51.4%	54.6%
		2	15	19	30	26	38	32	160	51.9%	39.3%	35.5%
		3	1	3	2	6	7	4	23	7.5%	9.0%	8.7%
		4	0	0	0	0	0	1	1	0.3%	0.3%	1.2%
全体的には、90%以上の児童が肯定的な意識を持っています。今後も、人間関係を円滑にするなど挨拶がもたらす効果を伝え、子どもへの肯定的な意識付けを行うことにより、自主的な挨拶ができる児童を育成していきます。												
3	先生や友だちの話をきちんと聞いている。	1	35	21	40	25	41	34	196	63.6%	60.4%	54.3%
		2	6	12	17	25	16	24	100	32.5%	33.1%	37.6%
		3	1	3	2	1	2	3	12	3.9%	6.2%	6.9%
		4	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.3%	0.9%
肯定的な意識を持っている子が全体的に増えています。落ち着いた学校生活を送っている姿につながっていて、日常的な指導の成果ととらえることができます。今後も日々の指導の中でしっかりと聞く指導を継続し、聞く意識を高める工夫を行うことが大切であると考えます。												
4	授業中に、たくさん発表している。	1	29	8	28	15	14	28	122	39.6%	31.9%	35.0%
		2	11	14	20	21	25	17	108	35.1%	40.2%	39.3%
		3	2	12	10	11	18	11	64	20.8%	22.0%	20.5%
		4	0	2	1	4	2	5	14	4.5%	5.9%	5.2%
相対的には低い評価となっています。子どもの表現することへの意識の高まりと環境の工夫・改善が必要と捉えられます。一方、よい聞き手が他者の表現力を高めるという観点からも、聞く・話すことを並行して指導していきます。												
5	勉強は、よくわかる。	1	28	14	36	18	20	15	131	42.5%	52.6%	53.5%
		2	12	18	21	28	34	32	145	47.1%	37.8%	35.3%
		3	1	4	1	5	5	12	28	9.1%	8.4%	8.7%
		4	1	0	1	0	0	2	4	1.3%	0.9%	2.6%
勉強がよくわかるかという問いに対して肯定的な意識をもっている子の割合は例年と同様の結果となりました。「あまりあてはまらない・あてはまらない」の割合が高学年が多く見られるので、今後も、授業改善・少人数指導、個に応じた指導など、指導の工夫を図っていくことが大切であると考えます。												
6	困ったことは、先生に相談している。	1	30	9	29	16	18	9	111	36.0%	38.4%	47.4%
		2	11	14	25	13	20	21	104	33.8%	32.2%	29.5%
		3	0	13	4	17	18	19	71	23.1%	21.7%	17.1%
		4	1	0	1	5	3	12	22	7.1%	7.7%	6.1%
困ったこと、相談することがないために特に相談を必要としていないということも考えられますが、何かあった時には相談できる体制や関係づくりを継続していく必要があります。児童には、一人で抱え込まずに相談していいこと、助けを求めることは恥ずかしいことではないという意識を育てることが大切であると考えます。												
7	普段、家でどれくらいの時間、勉強していますか。【低学年】	①	19	6	46				71	51.8%	42.2%	45.2%
		②	8	17	11				36	26.3%	23.5%	28.9%
		③	15	9	0				24	17.5%	18.1%	18.7%
		④	0	4	1				5	3.6%	9.6%	7.2%
		⑤	0	0	1				1	0.7%	2.4%	0.0%
	普段、家でどれくらいの時間、勉強していますか。【高学年】	①				9	18	28	55	32.2%	20.8%	31.5%
		②				4	19	16	39	22.8%	33.9%	13.1%
		③				25	10	3	38	22.2%	21.4%	27.4%
		④				3	4	7	14	8.2%	16.1%	13.7%
		⑤				7	6	7	20	11.7%	6.0%	10.7%
⑥				3	2	0	5	2.9%	1.8%	3.6%		
低学年、高学年ともに、家庭で学習に取り組む習慣が身につけていることがうかがえます。高学年では評価の5・6が微増傾向にあるので、今後も一人一人の子に焦点を当て、その子の現状に合った取組を助言する等支援を進めていきます。												

8	土日、家でどれくらいの時間、家庭学習していますか。【低学年】	①	4	0	7				11	8.0%	15.7%	13.9%
		②	6	10	16				32	23.4%	16.9%	16.9%
	①2時間以上 ②1時間以上2時間より少ない ③30分以上1時間より少ない ④30分より少ない ⑤ぜんぜんしていない	③	9	8	25				42	30.7%	31.9%	32.5%
		④	13	14	11				38	27.7%	22.3%	28.9%
		⑤	10	4	0				14	10.2%	4.2%	7.8%
		⑥										
土日、家でどれくらいの時間、家庭学習していますか。【高学年】	①				4	3	2	9	5.3%	23.8%	3.6%	
	②				5	9	5	19	11.1%	25.0%	4.2%	
	③				5	20	27	52	30.4%	23.8%	35.7%	
	④				21	17	18	56	32.7%	12.5%	33.3%	
	⑤				10	7	6	23	13.5%	10.1%	15.5%	
	⑥				6	3	3	12	7.0%	4.8%	7.7%	
土日の家庭での学習の取組は下降傾向にあります。保護者アンケートでも、家庭での学習習慣の定着についての評価は相対的に低い評価となっています。家庭とも情報の共有や連携を図り、個に応じた支援を進めていく必要があると考えます。												
9	忘れ物をしないようにしている。	1	13	17	35	27	40	33	165	53.6%	59.4%	54.6%
		2	27	15	18	19	19	26	124	40.3%	31.0%	36.7%
		3	2	3	6	4	0	2	17	5.5%	8.4%	6.1%
		4	0	1	0	1	0	0	2	0.6%	1.2%	2.3%
高い評価結果として表れていますが、学校の評価とはやや乖離がある項目です。忘れ物をなくす心がけはしていると前向きに捉え、今後も通信等を活用し保護者への協力の呼びかけや具体的な改善策の提案など、個別の対応を進めていく必要があると考えます。												
10	きまりや約束をきちんと守っている。	1	16	19	36	30	44	37	182	59.1%	63.2%	59.5%
		2	26	14	19	19	13	20	111	36.0%	33.1%	32.7%
		3	0	2	2	2	2	4	12	3.9%	3.7%	6.6%
		4	0	1	2	0	0	0	3	1.0%	0.0%	1.2%
落ち着いた学校生活を過ごしていることは、結果からも読み取れます。大麻小の子のよさを今後も周知し、自信をもって行動できる、主体的に粘り強く取り組む力の向上につなげていきます。												
11	委員会活動、係活動や当番活動は、責任をもって活動している。	1	40	26	51	44	44	49	254	82.5%	76.8%	78.6%
		2	2	10	6	7	14	11	50	16.2%	20.4%	17.1%
		3	0	0	2	0	1	1	4	1.3%	2.2%	3.8%
		4	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.3%	0.3%
大麻小の子どもたちのよさとして、責任をもって活動する意識の高まりをみることができます。今年度も活動が限定、制限されてはいますが、今後も取組を工夫し、達成感・成就感を与えるような指導や評価を進めていきます。												
12	人の心を傷つけないように、気をつけている。	1	26	22	47	39	46	41	221	71.8%	75.2%	69.7%
		2	16	12	10	11	13	20	82	26.6%	19.2%	26.0%
		3	0	2	1	1	0	0	4	1.3%	5.3%	3.5%
		4	0	0	1	0	0	0	1	0.3%	0.3%	0.9%
評価の1・2を合わせた割合は向上していますし、評価の3の割合も減少していることから、各学級・学年の取組の中で思いやりの気持ちが育まれていると考えます。今後も、学校生活の様々な場面で、具体的な行動に対して評価し、自己肯定感を高めることで、他人への優しい気持ちや豊かな心を培う指導を大切にしていきます。												
13	運動することは、楽しい。	1	36	30	43	41	42	41	233	75.6%	77.7%	
		2	6	3	13	7	12	15	56	18.2%	15.5%	
		3	0	3	2	2	5	0	12	3.9%	4.6%	
		4	0	0	1	1	2	5	9	2.9%	2.2%	
ほぼ昨年度と同様の評価の割合となっています。やや、高学年で否定的な意識を持った児童の数が多結果となっています。学習と同様に、今後も、授業改善・指導の工夫、個に応じた指導の工夫等を図り、運動の楽しさを味わわせることが大切であると考えます。												
14	運動会、学芸発表会などの行事は、楽しい。	1	39	31	51	40	44	42	247	80.2%	78.0%	76.6%
		2	2	3	6	10	13	16	50	16.2%	15.8%	16.5%
		3	1	2	2	1	2	2	10	3.2%	4.6%	4.9%
		4	0	0	0	0	0	1	1	0.3%	1.5%	2.0%
昨年度以上に評価の1・2と回答した児童の割合が高まっています。今後も、行事等を通して、達成感や成就感、集団としての連帯感を味わわせることにより、生き生きとした学校生活につなげていきます。												
15	勉強や活動などに、最後まであきらめないで取組んでいる。	1	25	20	46	25	37	39	192	62.3%	69.0%	
		2	17	16	12	26	19	17	107	34.7%	25.4%	
		3	0	0	1	0	3	4	8	2.6%	4.0%	
		4	0	0	0	0	0	1	1	0.3%	1.5%	
評価の3・4が昨年度と比較して減少していることから、子どもたちの最後までやり遂げる意識の高まりが読み取れます。一人一人の姿を把握し、個に応じた指導、声掛けを行う中で、成就感を味わわせ主体的に取り組む力と意欲につなげていきます。												